

# 「大きく育てて」 児童が稚魚放流

マダイ約1千匹

【三浦】三浦市内の3小学校の児童が9日、小網代湾（同市三崎町小網代）にマダイの稚魚を放流した。児童は「大きくなって戻っ



マダイの稚魚を放流する児童  
川小網代湾

てきて」「元気でねー」と願いながら、約12キの稚魚約1千匹を船揚場に設置された滑り台に流して海へ放った。

同湾で真珠養殖などに取り組みむNPO法人小網代パール海育隊うまいくの主催で、みورا学・海洋教育研究所が協力。岬陽小5年生、名向小3年生、剣崎小3年生の計約100人が参加した。

稚魚を育てた県栽培漁業協会が放流を前に、マダイの種苗生産に取り組んでいることや、放流したうちの約1割が捕れることなどを説明した。参加した岬陽小5年の江原奈緒さん（10）は「いつかマダイを食べるとき、今日自分が放流したものだ」と話していた。